

第1回 リスティング広告最前線

リスティング広告とは、「①すぐに始められて」「②費用対効果がわかりやすく」「③広くアピールできる」検索連動広告のこと。

リフォーム産業新聞の読者のみなさん、初めまして。アークフィール株式会社 佐々木大樹と申します。今日から毎月、インターネットで新規顧客開拓をするために重要な集客方法である「リスティング広告」について、お話しさせていただきます。

この連載は、飛び込みやチラシなどリアルでの集客活動に限界を感じ、何かもっと効率的な集客方法はないか、また、ホームページを活用して新規顧客開拓を行いたいが、どのように集客をしたらよいかわからない、といった方々にリスティング広告という集客方法を知っていただき、集客の課題解決の一助となることを目的に執筆していきます。

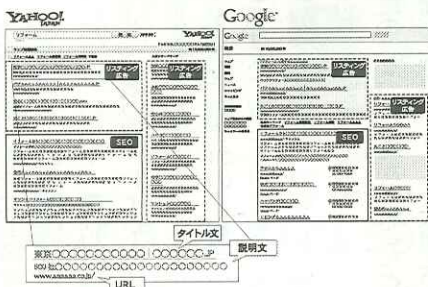
さて早速本題ですが、リスティング広告とはどんな広告のことか、ご存知でしょうか？

「リスティング広告」とは、「Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンにおいて、検索キーワードに連動して表示される有料のテキスト広告」のことです。

※「リスティング広告」は「PPC広告」「キーワード広告」などとも呼ばれています。

すでにご存知の方も、そうでなかった方もいらっしゃるかと思いますが、第1回の今回は、そのリスティング広告の仕組みについてお伝えします。

リスティング広告の仕組み



【仕組み1】クリック課金型広告
リスティング広告の広告費は、その広告が1回クリックされるごとに、決められた費用(=クリック単価)が発生する広告です。そのため広告が表示されただけでは、広告費は発生しません。1クリックあたりの費用(=クリック単価)は、「入札単価」と「広告の品質」に

よるオークションによって決まり、各キーワードごとに異なります。

【仕組み2】キーワードは自由選択、クリック単価はオークション制で決まる
広告を出稿したいキーワードは、自由に選ぶことができます。またそのキーワードのクリック単価は、そのキーワードで広告を出す広告主が、オークション式に順位を奪い合うことで価格が決まります。そのため、競合企業が多ければ多いほど、掲載される順位が上になればなるほど、1クリックあたりの単価は高くなっていきます。そのオークションの順位は「入札単価：いかに金額が高いか」と「広告の品質：いかに良い広告か」によって決められます。

【仕組み3】「タイトル」「説明文」「URL」の3つで構成

リスティング広告は基本的な要素として、「タイトル」「説明文」「URL」の3つで構成されています。この3つの要素にいかに工夫を凝らし、品質の高い広告を出稿することができるかで、レスポンスとコスト効率が大きく変化します。

リスティング広告の仕組みについてお話ししてきましたが、なんとなくでもリスティング広告がどういったものか、おわかりになりましたでしょうか？

今回は、リスティング広告の特徴についてお話ししていきます。



Profile

1982年島根県生まれ。アークフィール株式会社常務取締役 Webマーケティング事業部長。Webサイトを活用したマーケティングで自社の新規顧客獲得を一手に担う一方で、クライアントへの集客支援コンサルティングも行っている。アークフィールで運営しているWebサイトは20サイトを越える。 佐々木大樹氏

ーム売り上げの約8割を受注する。今後は単価アップを狙い従来の商品と載せたメニュー型チラシを徐々にやめ、デザインリフォームなど、提案型改修のPRを強化していく。



宮崎工務店 丹羽広社長



宮崎 川杉邦則社長

いる。集客はチラシを利用し、配布部数は週間で1

の大型団地(約1万3000世帯)からの受注比率が高く、6名のスタッフで提案を行う。「分社化した後、新たに2名採用しましたが、残りは新築の現場監督をしていた者なので、住宅の技術についてわかっている社員が多いことが特徴です(川杉邦則社長) 今後の戦略としては単価アップを狙っていくと

まるごとリフォーム! こだわりの自然素材 525万円 見積りは建設費の50%以下

は今後リノベーション事業に本腰を入れ、今後1件単価700万円、年間2000万円ほど受注し、売り上げ1億4000万円ほどの事業に成長させていきたい考えだ。

不動産価格の新指標 対前年同月比で1.9%

年同月比+1.9%であった。この不動産価格指数(住宅)は国際指針に基づき、更地・建物付土地及びマンション価格の月次変動を数値化している。同指標により、経済に大きな影響を及ぼす不動産市場の動向をタイムリーに国際比較することが可能になり、マクロ経済政策・金融政策等に活用されることが考えられる。また、不動産市場の透明性の向上、ひいては国内及び海外からの不動産投資の活性化につながることも期待されている。